

## 議案第30号 令和5年度伊那市一般会計予算に対する附帯決議

伊那市観光株式会社は、長年の経営努力にもかかわらず、近時のコロナ感染症の流布も加わり、引き続き厳しい経営を強いられている。直近1～2年の改革の成果が見え始めているとはいえ、将来展望を欠いたまま経営を継続することについて懸念がある。また、伊那市が80%の出資比率を持つこと、市長が社長、市議会議長も取締役の名を連ねていることに鑑み、第三セクターとして当市の観光拠点を担う同社の経営については、議会としても正面から継続的に向き合うべき重要事案と考える。

以上のことから、今後の同社の事業展開及び資金動向等経営指標を危機感を持って注視し、随時必要な提言を行う必要があると考えるため、市は、本予算の執行に当たり、下記の事項について適切な措置を講じられたい。

### 記

- 1 伊那市観光株式会社に対し、令和5年6月開催予定の第26期株主総会終了後すみやかに、向こう3か年の経営計画を市に提出させ、議会に対しその情報を提供すること。
- 2 上記経営計画には、経営方針（又は経営理念）を示すほか、販売等に関する方針・人員計画・投資計画・キャッシュフロー等を添付すること。
- 3 定期継続的に（できれば四半期ごと）計画の進捗状況を詳細に報告すること。その際、経営判断に必要なと思われる適切な資料を提供すること。

以上、決議する。

令和5年3月14日

伊那市議会予算特別委員会